



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 萩原電気ホールディングス株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 7467 URL <https://www.hagiwara.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 守孝  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 平川 佳弘 TEL 052-931-3511  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	50,504	27.2	2,500	106.6	2,529	72.1	1,706	73.2
2023年3月期第1四半期	39,704	16.8	1,210	47.0	1,469	85.1	985	86.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,906百万円 (57.6%) 2023年3月期第1四半期 1,209百万円 (94.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	189.40	187.65
2023年3月期第1四半期	111.32	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	111,806	45,957	39.2
2023年3月期	106,577	43,531	38.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 43,841百万円 2023年3月期 41,399百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	60.00	—	95.00	155.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	60.00	—	85.00	145.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期（予想） 期末配当の内訳 普通配当 75円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	213,000	14.5	6,300	△6.3	6,000	△6.5	3,900	△20.6	414.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、前連結会計年度終了後、新株予約権の権利行使により発行済株式数が増加しております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、発行済株式数の増加の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	9,503,300株	2023年3月期	9,018,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	158,474株	2023年3月期	158,474株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	9,010,159株	2023年3月期1Q	8,850,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い経済活動は正常化に向かいつつも、急激な円安に伴う物価上昇や、海外経済の減速懸念、ウクライナ問題の長期化などの影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業では、半導体不足の緩和により自動車生産台数が回復したことに加えて、電動化領域を中心とした半導体・電子部品の需要の拡大により引き続き堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、新たな価値を創造し提供できる企業グループへの変革を加速させ、お客様やパートナー様から選ばれる存在を目指し、グローバルでのサプライチェーンの安定化とお客様やパートナー様との関係強化に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は505億4百万円（前年同四半期比27.2%増）となり、営業利益は25億円（前年同四半期比106.6%増）、経常利益は25億29百万円（前年同四半期比72.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億6百万円（前年同四半期比73.2%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (デバイス事業)

デバイス事業では、電子制御が進む自動車向けシステムLSIなどの半導体や電子部品の販売及び技術支援、組込システムのP o C（概念実証）開発支援や組込ソフトウェアを中心とした受託開発事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、自動車生産台数の回復や供給品の採用車種拡大などにより半導体や電子部品の需要が好調だったことに加え、円安の寄与などがあった結果、デバイス事業の売上高は、440億41百万円（前年同四半期比28.2%増）、営業利益は19億65百万円（前年同四半期比125.8%増）となりました。

#### (ソリューション事業)

ソリューション事業では、IT機器、組込機器及び計測機器の販売や、ITプラットフォーム基盤及びITシステムの構築に加え、自動化・省力化に貢献する各種FA・特殊計測システムの設計・製造・販売及び産業用コンピュータの開発・製造・販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、ITプラットフォーム基盤やIT機器の更新、業務効率化を目的としたシステム構築などの需要を取り込んだことや、組込領域においてお客様製品の次機種向け新規採用品の立ち上げがあったことなどにより、ソリューション事業の売上高は、64億63百万円（前年同四半期比20.8%増）、営業利益は5億34百万円（前年同四半期比57.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて52億28百万円増加し1,118億6百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて52億43百万円増加し1,045億41百万円となりました。これは主に、電子記録債権が14億92百万円減少した一方で商品及び製品が40億15百万円、現金及び預金が16億20百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14百万円減少し72億65百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて28億2百万円増加し658億49百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27億74百万円増加し405億49百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が12億50百万円減少した一方で支払手形及び買掛金が26億9百万円、短期借入金が14億88百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27百万円増加し252億99百万円となりました。これは主に、長期借入金が75百万円減少した一方でその他のうち繰延税金負債が84百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて24億26百万円増加し459億57百万円となりました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ6億94百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.2%（前連結会計年度末は38.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,920	12,541
受取手形、売掛金及び契約資産	32,735	32,427
電子記録債権	15,537	14,045
有価証券	—	105
商品及び製品	34,411	38,427
仕掛品	1,191	1,412
原材料及び貯蔵品	1,813	2,061
その他	2,704	3,528
貸倒引当金	△16	△7
流動資産合計	99,297	104,541
固定資産		
有形固定資産	4,297	4,351
無形固定資産	222	228
投資その他の資産		
その他	2,797	2,731
貸倒引当金	△37	△45
投資その他の資産合計	2,760	2,685
固定資産合計	7,280	7,265
資産合計	106,577	111,806
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,408	20,018
電子記録債務	3,823	4,276
短期借入金	6,084	7,573
1年内返済予定の長期借入金	4,152	2,902
未払法人税等	1,476	752
製品保証引当金	40	40
受注損失引当金	27	16
その他	4,759	4,969
流動負債合計	37,774	40,549
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,844	14,769
その他	427	530
固定負債合計	25,271	25,299
負債合計	63,046	65,849

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,361	5,056
資本剰余金	4,874	5,569
利益剰余金	31,529	32,394
自己株式	△290	△290
株主資本合計	40,474	42,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	378
繰延ヘッジ損益	—	△5
為替換算調整勘定	772	885
退職給付に係る調整累計額	△152	△146
その他の包括利益累計額合計	924	1,111
新株予約権	—	6
非支配株主持分	2,131	2,110
純資産合計	43,531	45,957
負債純資産合計	106,577	111,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	39,704	50,504
売上原価	35,852	45,151
売上総利益	3,851	5,352
販売費及び一般管理費	2,640	2,852
営業利益	1,210	2,500
営業外収益		
受取利息	6	0
受取配当金	9	9
為替差益	202	79
その他	65	16
営業外収益合計	284	105
営業外費用		
支払利息	15	43
社債利息	—	10
その他	9	22
営業外費用合計	25	76
経常利益	1,469	2,529
特別利益		
その他	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,469	2,531
法人税等	474	811
四半期純利益	995	1,719
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	985	1,706



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	995	1,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	73
繰延ヘッジ損益	3	△5
為替換算調整勘定	220	113
退職給付に係る調整額	△1	6
その他の包括利益合計	214	186
四半期包括利益	1,209	1,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,199	1,893
非支配株主に係る四半期包括利益	9	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,352	5,351	39,704	—	39,704
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	27	61	△61	—
計	34,386	5,378	39,765	△61	39,704
セグメント利益	870	339	1,210	—	1,210

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,041	6,463	50,504	—	50,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	14	74	△74	—
計	44,101	6,477	50,579	△74	50,504
セグメント利益	1,965	534	2,500	—	2,500

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (新株予約権の行使)

当第1四半期連結会計期間末日後、当社が2023年4月24日に発行した第三者割当による第3回新株予約権(行使価額修正条項付)について、2023年7月1日から2023年8月8日までの間に、以下のとおり権利行使が行われております。

(1) 行使された新株予約権の個数	2,173個
(2) 発行した株式の種類及び株式数	普通株式 217,300株
(3) 行使価額の総額	649百万円
(4) 資本金の増加額	325百万円
(5) 資本準備金の増加額	325百万円

(注) 1. (4) 資本金の増加額及び(5) 資本準備金の増加額には、新株予約権の振替額1百万円がそれぞれ含まれております。

2. 上記の新株予約権の行使による新株の発行の結果、2023年8月8日現在の発行済株式総数は、9,720,600株、資本金は5,381百万円、資本準備金は4,156百万円となっております。